

済ませましたか？ HPVワクチン接種

いま＜小学校6年～高校1年＞の女子（平成20（2008）年4月2日～平成25（2013）年4月1日生まれ）

定期接種：2価、4価、9価ワクチンのどれか1つの3回接種を、**無料**で受けることができます。

- * 9価ワクチンは、15歳未満であれば、2回接種も選べます。無料接種券などが必要です。
- * 自己負担の場合、3回接種で5万円～10万円かかります。



平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女子

キャッチアップ接種

上記期間に生まれ、定期接種を受けられなかった方のための接種です。2価、4価、9価ワクチンのどれか1つの3回接種を、**無料**で受けることができます。
* 令和7（2025）年3月までが無料接種の期間です。令和6（2024）年9月中に1回目の接種を受けると、3回の接種をすべて**無料**で受けることができます。無料接種券などが必要です。



9歳以上の男子も接種を受けられます（自己負担）

4価ワクチンの3回接種を、自己負担（3回で約5万円）で受けることができます。
* 9歳になれば接種を受けることができますが、12～13歳が望ましいといわれています。



HPV（ヒトパピローマウイルス）の中には、**子宮頸がん**、**中咽頭がん**の原因となるものがあり、子宮頸がんの95%以上、中咽頭がんの60%程度がこのウイルスによるものといわれます。子宮頸がん予防には**ワクチン接種**による感染防止と定期的な**子宮頸がん検診**による**早期発見**が大切です。HPVやワクチンに関する情報は下記のQRコードから詳しく知ることができます。

* **無料接種券**は、住民票のある自治体から発行されます。詳しくは下記QRコードをご参照ください。

* ワクチン接種については、かかりつけの内科、小児科、産婦人科などでご相談ください。

詳しくは以下のQRコードをご覧ください

HPVワクチンに関する
Q&A



厚生労働省

子宮頸がんワクチン
についてQ&A



日本婦人科
腫瘍学会

HPVワクチン
パンフレット



東京保険医協会

HPVワクチン
子宮頸がんについて



みんなパピ！
みんなで知ろう
HPVプロジェクト

子宮頸がん予防（HPV）
ワクチンの予防接種について



熊本県

一般社団法人 熊本県保険医協会

このチラシは、熊本県保険医協会の
ホームページからもダウンロードが
できます。

